

2019年9月27日

日本生命保険相互会社

大樹生命保険株式会社

欧州 SDGs 社債ファンドへの投資について ～日本生命・大樹生命による初の共同 ESG 投融資の実施～

日本生命保険相互会社（社長：清水博、以下「日本生命」）と大樹生命保険株式会社（社長：吉村俊哉、以下「大樹生命」）は、ニッセイアセットマネジメント株式会社（社長：西啓介、以下「ニッセイアセット」）が運用する欧州 SDGs 社債ファンド（以下「当ファンド」）にそれぞれ 50 億円投資しました。

当ファンドへの投資は、日本生命及び大樹生命が共同して行う初めての投資案件であり、SDGs 達成への貢献にも繋がる ESG 投融資案件となります。加えて、大樹生命としては、初の SDGs 社債ファンドへの投資となります。

SDGs は、2015 年 9 月の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための 2030 年を期限とする国際目標であり、経済・社会・環境の調和のとれた持続的な発展を目指す包括的な 17 の目標が設けられています。

当ファンドは、日本生命グループの欧州資産運用会社（Nippon Life Global Investors Europe Plc）とニッセイアセットが連携し、SDGs の観点で評価が高い企業を厳選することによって、長期・安定的な収益機会を獲得するとともに、SDGs 達成に貢献するものです。

今後も、社会公共性・投資収益性をふまえ、ご契約者利益の一層の拡大に努めるとともに、持続可能な社会の形成に寄与してまいります。

＜当ファンドの概要＞

名称	ニッセイ SDGs 欧州クレジットファンド
運用者	ニッセイアセットマネジメント株式会社
投資助言者	Nippon Life Global Investors Europe Plc
投資対象	欧州社債
SDGs 評価者	Nippon Life Global Investors Europe Plc ニッセイアセットマネジメント株式会社
投資額	日本生命保険相互会社 50 億円 大樹生命保険株式会社 50 億円

以上